※令和５年度以降入学生用

学校番号	４１５

令和５年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	数研出版「情報Ⅰ　Ｎｅｘｔ」　（数研出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、それを使いこなす技術を身に付けるとともに、ネットワーク上の問題点について考えましょう。
・コミュニケーションについて、ワークショップや演習等を通して学び、自分の考えを発表する。

２　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し，情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。
（2）様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
（3）情報と情報技術を適切に活用するとともに，情報社会に主体的に参画する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・情報と情報技術を活用するための基礎・基本的な技能を身に付け、目的に応じて、情報および情報技術を適切に扱っている	・さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉える力 ・問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力 ・複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力	・自らの情報活用を振り返り、評価し改善しようとする態度 ・情報モラルや情報に対する責任について考え行動しようとする態度 ・情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会における法とセキュリティ	5 情報社会 6 個人情報 7 知的財産権 8 著作権 9 情報セキュリティ	a:情報機器を適切に利用することができる。 a:ネット上のトラブルを回避し，インターネットを適切に活用するための知識を身に付けている。 b:ネット上のトラブルの原因や対策について考え，その結果を適切に表現している。 c:ネット上のトラブルや迷惑メールへの対策について関心をもち，主体的に対応しようとしている。	小テスト	授業プリントの記述	ふりかえりシートの記述
	情報技術が社会に及ぼす影響	13 情報技術の発展(1)(2) 15 情報技術の適切な活用(1)(2)	a:情報化が社会に及ぼす影響と課題について理解している。 b:社会の情報化が人に及ぼしている影響について考え，判断している。 c:情報社会が人に及ぼす影響や問題点について関心をもっている。	小テスト	授業プリントの記述	ふりかえりシートの記述
2学期	情報のデジタル表現	17 デジタル情報の特徴 18 デジタル情報の表し方 20 デジタル表現(1)(2)(3) 23 データの圧縮	a:デジタル情報の特徴や表し方を理解している。 b: さまざまな事象や原理を情報とその結び付きの視点から捉えている。 c:自らの情報活用を振り返り、評価し改善しようとしている。	小テスト	授業プリントの記述	ふりかえりシートの記述

※令和５年度以降入学生用

	プレゼンテーション	24 コミュニケーション手段の発達 25 情報の発信とメディアの特質 26 情報を表現する方法 27 効果的な情報デザイン 28 プレゼンテーションの流れ 29 プレゼンテーションの注意点	a:必要な情報を素早く検索し共有できる。 a:プレゼンテーションの役割と概念を理解している。 b:情報を蓄積・管理することで、どのようなことが可能になるかを考えることができる。 c:身の回りにある情報システムや提供されるサービスについて関心を持ち進んで利用しようとしている。	実技テスト	授業プリントの記述 授業中に達成状況を確認	ふりかえりシートの記述
3学期	コンピュータとプログラミング	30 ハードウェア 31 ソフトウェア 32 コンピュータでの数値の内部表現 33 アルゴリズム 34 プログラミング(1)(2)(3)(4)	a:情報の信頼性や情報を検証する方法について関心をもち，積極的に情報を検証しようとしている。 b: 情報の価値や信頼性，情報を検証する方法について考え，判断し，その結果を適切に表現している。 情報を表現する際の適切な表現形式について考え，判断している。 c: 情報を適切に収集，処理，表現するための技能を身に付けている。	実技テスト	授業プリントの記述	ふりかえりシートの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度